



Look Beyond Yourself 自分を越えた眼を

1991-92年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 ラジェンドラ・K. サブー ●第2560地区ガバナー 橋本 力
- 会長——渡辺宏策 ●副会長——内山辰策 ●幹事——石橋育於 ●副幹事——外山雅也
- SAA——五十嵐力 ●副SAA——渋谷正一 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数

会員 74名中 51名

先々週出席率

91.55% (前年同期 89.47%)

今日のお花

クジャク草、バラ

ヴィジター

三条北より 本間茂男君、山本 充君、吉川吉彦君、笹原勝治君、
中条耕二君

先週のメイクアップ

- 9/7 国際奉仕ボランティア (長岡) へ 藤田説量君、
- 9/8 帰国報告会 (高崎) へ 藤田説量君
- 9/9 ガバナー会ポリオプラス委員会(東京)へ 藤田説量君
- 9/15 I・M (新潟) へ
渡辺宏策君、石橋育於君、内山辰策君、日戸平太君、
平原信行君、高森昭光君、村木修君、広岡豊作君、
吉井俊介君、上木六治君、松縄弘君、熊倉昌平君、
野村竹三郎君、高橋一夫君、五十嵐総一君、
加藤征男君、関本哲秀君 以上17名
- 9/17 三条北へ 山本福七君、渡辺惣吉君、外山一郎君、
渡辺勝利君、鈴木宗資君、古沢富雄君、
大谷幸平君、轡田秋夫君、岩井数央君

会長挨拶 渡辺(宏)会長

8日の全市クリーンデーには割り当ての5名に対して7名の参加を戴きました。有難うございました。広岡社会福祉委員長・上木環境保全委員長のリードで頑張ってきました。

先般藤田パストガバナーより前原パストガバナーが死去されたとの連絡を戴き早速クラブとして弔電を差し上げました。この地区のロータリーの神様と言われ、永年御指導を戴きました。御冥福をお祈り致します。

15日のI・Mに15名の参加を戴きました。後程アッセンブリーで報告をお願いします。

先週の出席率は90%台でした。今後とも宜しくお願い致します。

ニコニコBOX ¥17,000 9月18日分

中条耕二君 (三条北RC)

久しぶりの三条クラブです。本年度の渡辺会長・石橋幹事始め会員の方々にお会いして大変喜んでおります。

渡辺(宏)君 8日のクリーンデー、15日のI・Mに多数のご出席頂き有難うございました。11日の本成寺での早朝例会は丁度旅行中で出席できず残念でした。

石橋君 9月15日、I・Mに出席してまいりました。義務出席の委員長さん大変御苦労様でした。

小林(九)君 妻と北海道旅行をしました。好天に恵まれ楽しい旅でした。

加藤(紋)君 5クラブ有志ゴルフコンペ立派な成績で御苦労様でした。

細井君 5クラブ有志コンペ15位の飛賞に入賞。斎藤前幹事と楽しくラウンドさせていただきました。

山谷君 昨日、東京でちょっと良いことがあったので…。内容は秘密です。

渡辺(喜)君 5日から12日迄アメリカへ研修旅行に行つてまいりました。途中、おどろいた事に捧会員と「ダラス」のレストランでバッタリお会い致し、世界は狭くなった事を痛感しました。

榎本君 9月14日、南極観測艦「しらせ」の艦上パーティーに招待され、2000年前の氷の水割を御馳走になり、南極の石を土産に貰って来ました。

渋谷(健)君 昭和17年64才で亡くなりました親父の50回忌を済ませて頂きました。

内山(辰)君 去る11、12日、第29回目の秋のグランドフェア無事終了しました。

クラブアッセンブリー

◆全体会議

第4分区代理の要請によりクラブの環境保全活動に付いて発表しました。前年度及び本年度の活動状況とこれからの実施計画を発表し、主題として捧会員の(株)コメリさんのコメリ緑資金に付いて、職業奉仕の素晴らしい事例で、有力な環境保全活動として紹介しました。

◆会長部会 渡辺宏策会長

伴リーダーより会長のリーダーシップと任務及び環境保全に付いて、星サブリーダーより会員増強と新設クラブに付いて、ご指導が有りました。引き続きご指導の問題を中心に各クラブより順次発表がありました。時間切れで私の所まで来ませんでした。

会員増強と質やコミュニケーションの問題、出席強調と退会の問題等の発言が多くありました。

◆幹事部会 石橋幹事

・クラブ運営をいかに円滑に行うにはSAA親睦プログラム各委員会との連携を密にし、例会の出席率向上第一に努める。

・事務局との連携を常に心掛け、各委員会の活性化に努める。

◆クラブ奉仕部会 内山(辰)副会長

・テーマ

1. 例会及び諸会合への出席
2. 楽しいプログラム作りと親睦活動の実践

・IM一日研修を終えて、私の気のついたこと

1. ロータリーは先ず目標をもつこと
2. ロータリーは人間形成の場であること
3. ロータリーは理念・知識、情報の普及につとめること

・クラブの中核

1. 出席すること……………出席向上対策を考える
2. プログラム作成……………楽しい、新しい情報、硬軟自在のバランス
3. 親睦活動……………楽しい、面識の場、友情を深める
4. 理念、知識、情報の普及…活性化…行動力になる

◆クラブ奉仕部会

・プログラム 平原会員(代理)

プログラムについてリーダーは楽しい興味あるプログラムを作ること、やわらかい話、かたい話をとりまぜて出席向上に役立つプログラム作りを推進して下さいと話されました。そのあと8クラブのロータリークラブの現況報告があり、詳細はプログラ

ム委員長に報告書を提出します。質疑があったのは、メーキャップしたらプログラム委員会がよんだ卓話のゲストの人にしつれいにならないよう最後までいてほしいとの事がありました。リーダーは本人の自覚にまかせるしかないとの事でした。

◆職業奉仕部会 村木会員（代理）

リーダークラブ（新発田城南）や、参加クラブの職業奉仕における実施例や活動状況はほぼ同水準と推察されましたが「職業奉仕」の解釈にいまいち戸惑いがあるようでした。

・職業奉仕活動について

- ①ロータリークラブの会員は、その職業を通じてめいめいが社会に貢献しなければならない。
- ②職業奉仕は、ロータリークラブとクラブ会員両方の責務であり、クラブとしては、たびたび職業奉仕を実践してみせ、クラブ会員は自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てることであることを再認識しました。

・具体的な実践としては

- ①「4つのテスト」1、真実かどうか 2、みんなに公平か 3、好意と友情を深めるか 4、みんなのためになるかどうかの確認と普及
- ②職場例会を実施し、訪問企業の倫理、道德規範等の遵守と推進状況を確認し、自己の企業との対比推進に役立てる。

以上が、各クラブの主な活動状況報告でした。

◆社会福祉部会

・環境保全 上木委員長

I・Mに出席してご報告申し上げます。環境保全委員会は1986年～87年から89年～90年が無くなり90年～91年から又復活している。この事を大先輩にお尋ねした事がありますが、最近世界的に地球環境保全が問題になって来ていると聞きました。

全体会議では榎内ゼネラルリーダーのご指導があり水原、新津中央、三条の3クラブ会長が現況報告される。環境保全に付いて渡辺三条RC会長が内容ある報告をされる。

特に新津中央RC会長の報告で秋葉山クリーン作戦、クリーンと親子の断絶を解消、心のふれあいを目的として参加者が400名位で10年間続けたそうです。初めは芥が多くあったが年々少なくなったそうです。非常に参考になりました。

社会奉仕部会では社会奉仕、高齢者の心づかい、環境保全と110分報告、質疑応答が活発に交わされる。又新潟南クラブから芥、廃棄物が会員企業からも多く出ている事もある。真剣にこの問題に取り組む必要があると報告があった。1日が実りのある勉強会でした。

◆国際奉仕部会 松縄委員長

●テーマ 青少年交換（夏期交換・一年交換）

・紫竹リーダー（新潟北RC）

一年交換は従来新潟等の大都市のみに集中しているのを改善したいと思っていたが、高田が引き受けることになりよろこんでいる。一年交換の申し込みメ切りが9月末、夏期交換が11月末なので各クラブ共充分検討の上急いで申し込んで欲しい。

・榎内ゼネラルリーダー

国際奉仕の運動は新潟・長岡等の大きい都市では機会が多いが、小都市では仲々むずかしいことは良く承知しているが各クラブ共頑張って貰いたい。

・新潟西ロータリークラブ 国際奉仕委員長 大西さん

国際奉仕委員長の仕事というのは、交換学生の引き受け家庭を探すのが一番の仕事である。引き受け家庭では奥さんが一番ご苦勞であり、言葉が通じなければどうにもならない。

◆青少年奉仕部会 五十嵐（総）委員長

1. 青少年の健全育成
2. 青少年奉仕活動の実例と問題点
3. ライラについて

以上3つのテーマで部会が行われた。

各クラブの発表では、野球大会、バレーボール大会、ボーイスカウト等の奉仕活動が主だった内容でしたが、新潟RCでは青少年奉仕基金を設けてそれを市の各団体に協賛しての奉仕活動を行っているとの事。特にライラについてはロータリアンがもっと理解して協力をお願いしたいとの事。

~~~~~新潟県東部 I・Mスナップ~~~~~

9月15日（日） 於新潟グランドホテル




---

9月25日例会 卓話 新教育委員長 永塚光雄殿

---

10月2日例会 卓話 堀川政雄会員

---

10月9日例会 職場例会 於 内田製作所 技術開発センター

---